

わが町の健康・体力づくり

地域に寄り添うスポーツ推進

伊佐市スポーツ推進委員会議

〒895-2521 鹿児島県伊佐市大口鳥巣305番地
伊佐市教育委員会 文化スポーツ課
TEL 0995(22)6320 FAX 0995(23)0981

鹿児島県伊佐市

伊佐市スポーツ推進委員について

伊佐市スポーツ推進委員は、15の小学校区からの推薦と市教育委員会からの推薦で選任された20名（男性14名、女性6名）で活動しています。

各小学校区でのスポーツ行事への参画はもちろんですが、ニュースポーツや健康体操・レクダンス等の運動指導のほか、住民を対象にしたバレーボール交流やランニング・ウォーキング教室を定期的

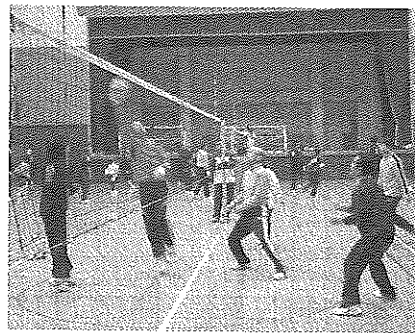
に実施する校区もあり、地域住民の健康づくりに日夜頑張っており、活動しています。

今回はその中から、スポーツ推進委員が力を合わせ、市内全体を対象として行っている活動を紹介いたします。

軽スポーツ大会

伊佐市スポーツ推進委員会議では、運動習慣が少ない中高年層に気軽にスポーツを楽しんでもらうことを目的に、9人制のミニバレーボール大会を開催してきました。現在は、市民が幅広く参加できるように、公式ワナゲとスポーツ玉入れを取り入れた「軽スポーツ大会」へと発展し、スポーツ推進委員が中心となり企画から当日の運営まで行っています。昨年は約300人の市民が参加し、盛大に開催されました。

この軽スポーツ大会は、校区対



軽スポーツ大会/ミニバレーボール

伊佐市の概要

平成20年11月に大口市と菱刈町が合併して伊佐市が誕生しました。面積39.2・36km²、人口約2万9500人。鹿児島県の最北部に位置し、宮崎県・熊本県に隣接するまちです。

高齢化率が約35%と少子高齢化

が進んでいます。温泉が湧き、山や川が四季折々の美しさを見せる自然豊かなまちです。

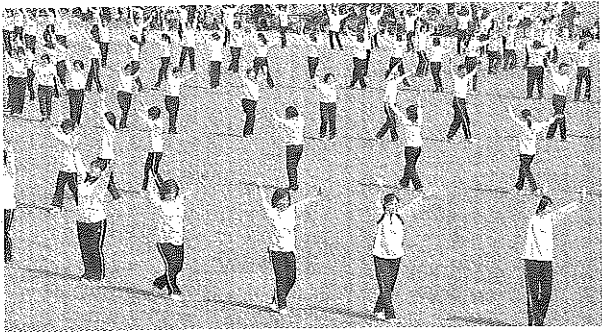
伊佐市は、このような地域性を生かしながら、「大地の恵み」が奏でる「だれやめの郷（だれやめ・鹿児島弁で「だれ」「疲れ」「やめ」）」「止め」で、疲れを癒すこと」を目標に、風味あるまちづくりを目指しています。

抗で行い、ミニバレーボールは40代・50代を中心とした中高年層、

公式ワナゲ・スポーツ玉入れは子どもから高齢者まで多世代の参加があり、各会場で歓声が上がり大いに盛り上がりを見せています。

健康づくりだけでなく、地域の融和にも良い影響を与える行事となっています。

また、若い世代へのスポーツ機会の提供として、4人制のソフトバレーボール大会を企画・実施しており、地域・職場等で編成したチームが集まり、いきいきとした



市民体育祭/マスケーム

表情でさわやかな汗を流しています。

今後は、さらに新しい種目を市民に提供できるようにさまざまなニュースポーツの研修を重ねていきたいと考えています。

伊佐市民体育祭

伊佐市民体育祭は、毎年10月の第2日曜日に、市民の親睦と活力ある郷土づくりを目的に行われる市内でも最大規模のイベントです。校区対抗の競技や応援合戦、地元の特産品である伊佐米や金鉾石を使ったものなど約20種目の競技があります。

その中で、夏場から女性スポーツ推進委員を中心に練習を続け、400人余りの市民が一同に演技する「さわやかマスケーム」は大変華やかで、日々の努力が感じられる見応えのあるものです。

スポーツ推進委員は、実行委員

今後の展望

伊佐市スポーツ推進委員は、前述以外にも、年間を通してスポーツの推進活動を行っています。総合型クラブもその一つで、伊佐市にある「大口健康スポーツクラブ」と「ひしかりがらっばスポーツクラブ」の2つのクラブに携わっており、クラブの役員・指導者等を担い、バドミントン、バレーボール、ソフトバレーボールのほか、幼児サッカー、剣道、お手玉、水中ウォーキング等のサークルや教室を中心に活動しています。

しかし、両クラブとも会員の減少が進み組織としての岐路に立っているため、スポーツ推進委員としてこれまで以上に積極的にクラブに関わり、より多くの市民に気軽にスポーツを楽しんでいただける環境作りを進めていかなければならないと思っています。それは、今後、各校区・地域で担ってきたスポーツにおけるコーディネーターの役割を、それぞれのスポーツ推進委員が一層発展させることが重要です。

さらに、スポーツ推進委員間の情報交換や互いの活動報告を通して連携や資質向上に努め、ニュースポーツの出席講座などを実施し、子どもの体力向上や高齢者の元気づくりといったことにも取り組んでいかなければなりません。

よりよい地域づくりに向け、伊佐市スポーツ推進委員全員が知恵を出し合い、地域に寄り添ったスポーツ活動を積極的に展開していかなければならないと考えています。